

エンスプリングを自己注射される
患者さんご家族の方へ

エンスプリング[®]皮下注 120mg シリンジ 自己注射ガイドブック

監修：東北医科薬科大学 医学部 脳神経内科学 教授
中島 一郎 先生

エンスプリングの 自己注射をはじめられる 患者さんにご家族の方へ

このガイドブックは、エンスプリングを処方されている患者さんもしくはそのご家族の方にエンスプリング皮下注120mgシリンジを適切かつ安全に使用していただくための手順とポイントを解説しています。

1回1本の注射を、主治医に指定された日に注射してください。

自己注射について、不安なことやわからないことなどがありましたら、主治医、看護師または薬剤師にご相談ください。

注射の前に 4

シリンジ(注射器)の名称と取扱い事項 4

注射に必要なもの 5

お薬の保管 6

注射の準備 7

注射のしかた 9

注射する部位の消毒 9

注射 10

自己注射のポイント 14

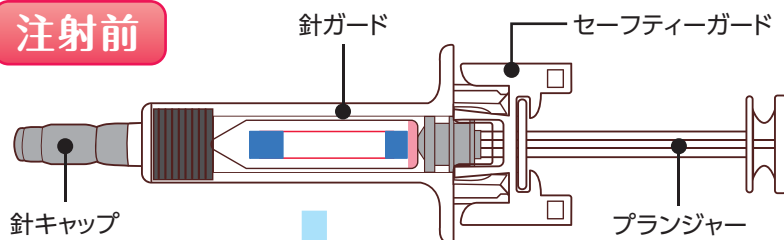
廃棄 15

注射が終わったら(注射の記録) 16

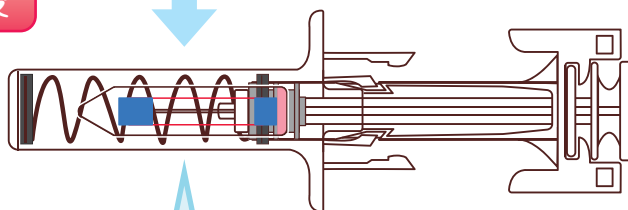
よくあるご質問 17

シリンジ(注射器)の名称と取扱い事項

注射前



注射後



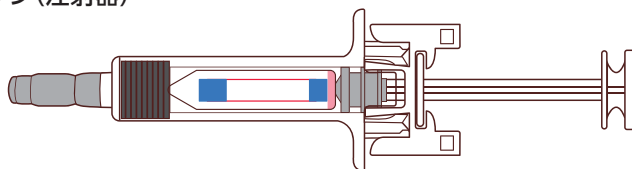
針が針ガードに隠れプランジャーが固定されます。

- 注射の準備が出来るまで、針キャップを外さないでください。
- プランジャーを押すと薬液が出ます。
※注射を開始するまでは、プランジャーを含むシリンジの後方部分に触れないでください。
- シリンジには、針ガード(針刺し防止機能)が付いていて、注射後は針が内部に格納されます。

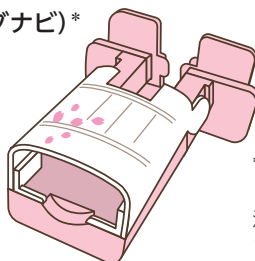
注射に必要なもの

- シリンジ(注射器)
- 注射補助具(スプリングナビ)*
- 廃棄ケース
- アルコール綿
- エンスプリング治療ダイアリー

● シリンジ(注射器)

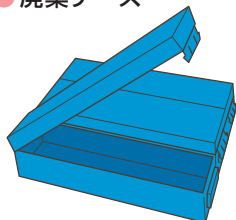


● 注射補助具(スプリングナビ)*

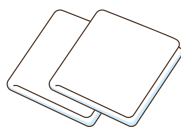


* 必要な患者さんのみ医療機関から提供されます。
注射補助具の使用方法については14ページをご覧ください。

● 廃棄ケース



● アルコール綿

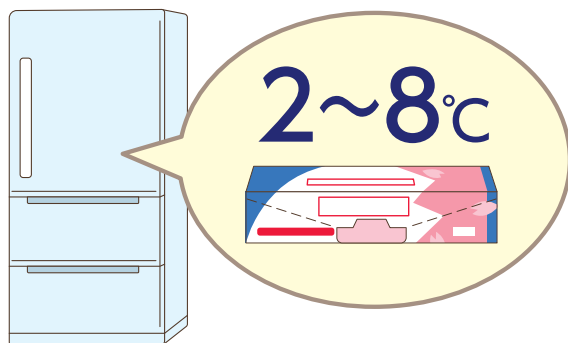


● エンスプリング治療ダイアリー



医療機関から支給されない場合は主治医又は看護師にご相談ください

お薬の保管



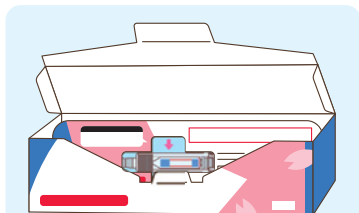
- 病院から帰宅後、お薬を箱のまま2~8°Cの冷蔵庫内に入れ、保管してください。
箱の中のプラスチック容器では遮光性が担保されないため、注射するときに箱から取り出してください。
- 室温で保存する場合は30°Cを超えない場所で保存し、累積8日以内に使用してください。
- 冷凍庫での保管は禁止です。シリンジ内の薬液が凍った場合には、使用しないでください。
冷蔵庫で保管する場合にも、冷気の吹き出し口付近には置かないようにしてください。
- シリンジに、直射日光を当てないでください。
- シリンジは濡らさないでください。
- シリンジが冷蔵庫内に保管されていることをご家族全員に伝えておきましょう。特に小さなお子さんが触らないように注意をしましょう。

注射の準備



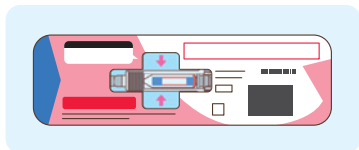
1

明るい場所で安定したテーブルを使い、テーブルの表面を清潔にします。



2

シリンジの入った箱を冷蔵庫から取り出し、箱からプラスチック容器を出して、テーブルの上に15分～30分間置き、室温に戻します。

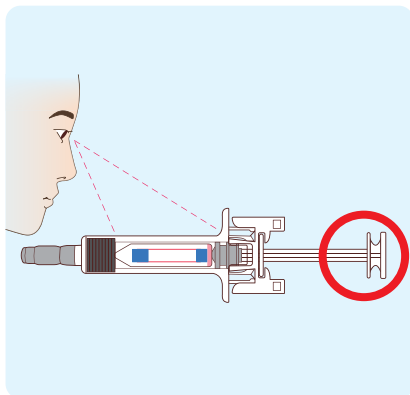


- 箱の側面に記載されている使用期限を確認します。使用期限切れのものは使用しないでください。
- シリンジを室温に戻すスピードを速めるために、電子レンジや温水などを使用しないようにしてください。



3

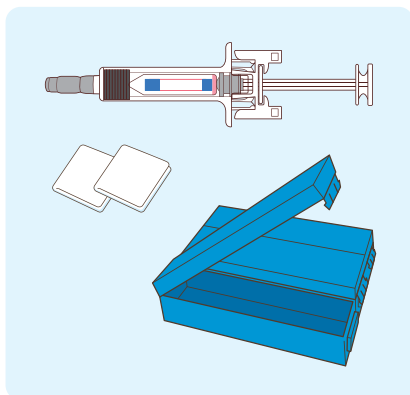
両手を石鹸で十分に洗い、清潔なタオルで拭きます。



4

室温に戻したら、シリンジをよく点検確認します。

- プランジャーを含むシリンジの後方部分(赤丸部分)に触れないでください。
- シリンジ内の薬液の色は、無色または薄い黄色です。薬液が濁っていたり、変色していたり、粒子や塊が見える場合は、シリンジを使用せず、医療機関に連絡してください。
- シリンジ内に気泡がみえることがあります。問題ありません。

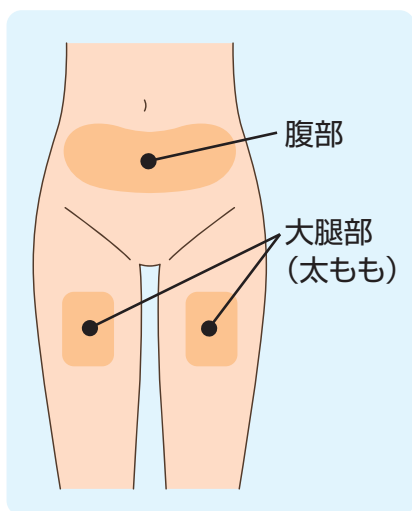


5

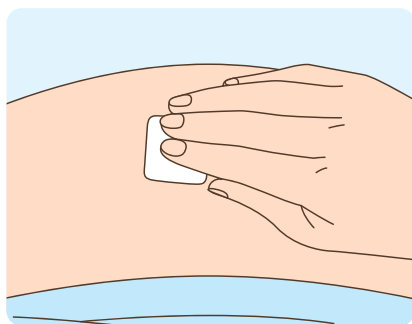
テーブルに自己注射に使用する器具一式を並べます。シリンジ、アルコール綿、廃棄ケースが揃っているかを確認します。

注射する部位の消毒

- 前回と同じ場所には注射しないでください。
- 皮膚が赤い、傷がある、硬くなっている部位には注射しないでください。

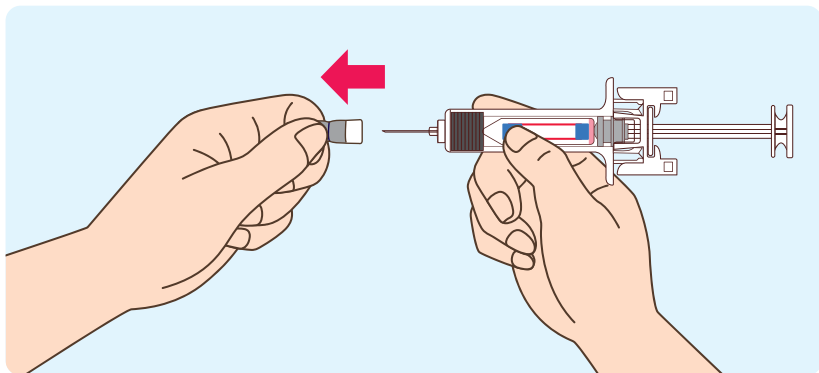


「腹部」または「大腿部(太もも)」のどちらかに注射します。どこに注射するのは主治医または看護師の指示に従います。



注射する部位とその周辺を、アルコール綿で十分に消毒します。消毒したところは、注射するまで手を触れないでください。

注射



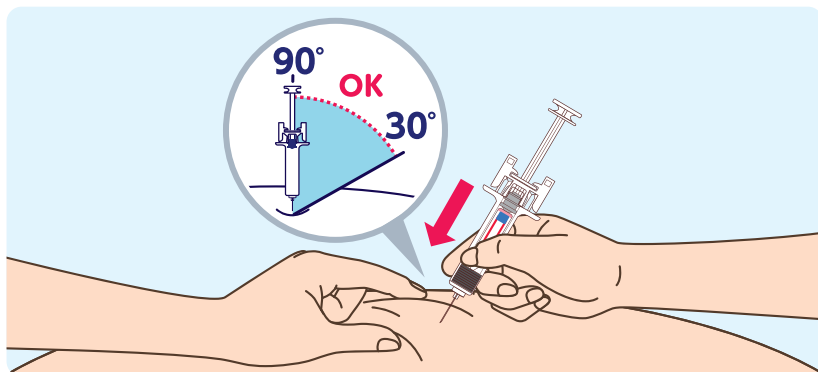
1

シリンジ本体の中心部を持ち、針キャップをまっすぐに外します。

針キャップを外す際は、注射針を曲げないように注意してください。

取り外した針キャップは、廃棄ケースに捨てます。

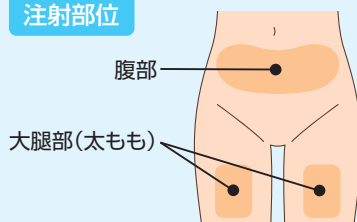
- 針キャップを外してから速やかにシリンジを使用してください。
- 針キャップを外したら、再度針キャップをはめないでください。
- シリンジ内に気泡がみえることがありますが、問題ありませんので気泡を取り除こうとはしないでください。
- 針の先端に薬液の水滴がみえることがありますが、問題はありません。



2

片手にシリンジを持ち、もう一方の手で消毒した皮膚を軽くつまみ、つまんだ皮膚に対して30度から90度の角度で針を挿入します。皮膚をつまんでいた手をゆっくりと離します。

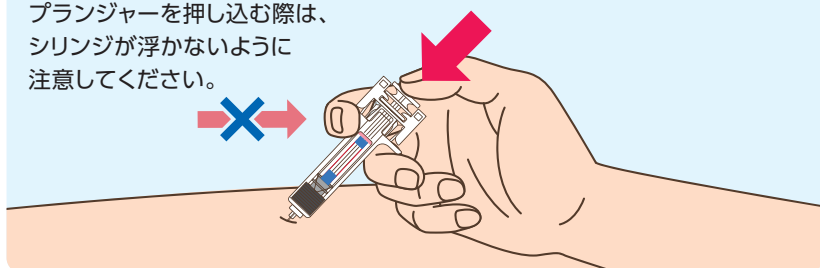
注射部位



- 前回と同じ場所には注射しないでください。
- 皮膚が赤い、傷がある、硬くなっている部位には注射しないでください。

- 針を挿入している間は、プランジャーを含むシリンジの後方部分に触れないでください。
- 針を挿入したら、シリンジをその場所でしっかりと保ち、角度を変更しないでください。
- 針の刺し直しはしないでください。

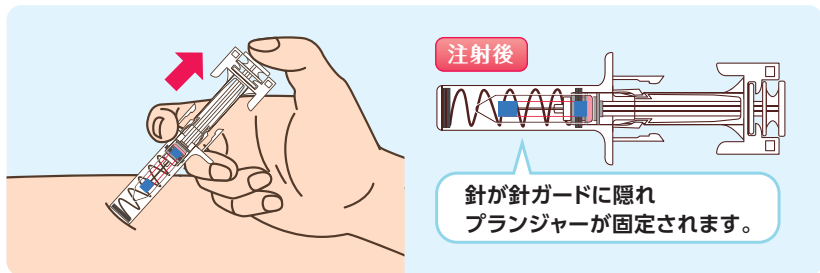
プランジャーを押し込む際は、
シリンジが浮かないように
注意してください。



3

プランジャーを押し込んで、全ての薬液をゆっくり注入
してください。

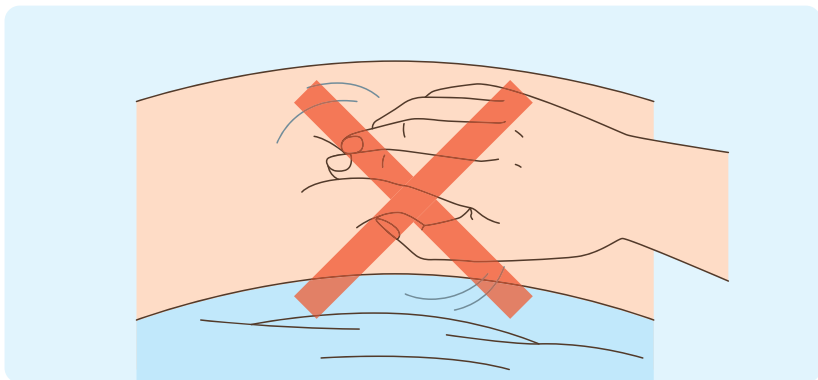
- 全ての薬液を注入するために、プランジャーを完全に押し込んでください。
プランジャーが完全に押し込まれていない場合、針ガードが作動しません。



4

プランジャーをゆるやかに離してください。プランジャー
が引きあがりながら針が皮膚から抜かれ、内部に注射
針が格納されます。

- 注射針が針ガードで覆われない場合、シリンジを廃棄する際に誤って針で
指を刺すなどないようにご注意ください。



5

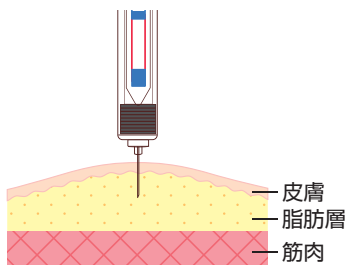
注射部位を新しいアルコール綿で押さえます。
注射した部位をもむと腫れることがあるので、もまないで
ください。

- 必要であれば、小さな絆創膏で注射部位を覆ってください。
- 薬液が皮膚に触れた場合には、薬液に触れた部分を水でよく洗い流してください。
- もし、腫れが引かない、出血が止まらないなどの異常がみられたら、医療機関へ連絡してください。

自己注射のポイント

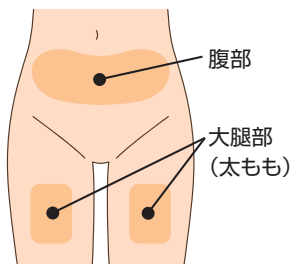
皮下注射

皮下注射とは、皮膚と筋肉組織の間にある脂肪層に行う注射です。皮下注射に適している部位は、たるみがあって柔らかく、関節や神経、血管、骨などから離れているところです。



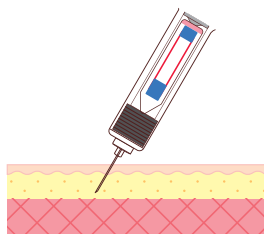
注射部位

エンスプリングの臨床試験では「腹部」と「大腿部」に投与されており、右記部位を推奨しております。具体的な注射部位は主治医または看護師の指示に従ってください。



投与角度のイメージ

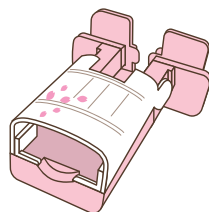
針はつまんだ皮膚に対して30度から90度の角度で挿入します。角度が浅すぎたり、深すぎたりしないように気をつけましょう。



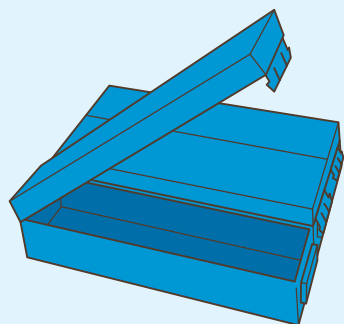
注射補助具を使う場合

自己注射を安全に行っていただくためのサポートとして、エンスプリング専用自己注射補助具「スプリングナビ」があります。

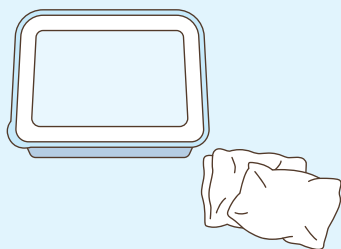
- ・針キャップを安全に外す
- ・注射する際にシリンジを固定する
- ・注射針が入る深さを一定にすることが可能になります。



詳しい使用法は、「エンスプリング皮下注120mgシリンジ 注射補助具(スプリングナビ)のご使用方法」をご覧ください。



シリンジは再利用できません。使用済みのシリンジは、使用後廃棄ケースに捨ててください。シリンジは家庭ごみとして捨てないでください。使用済みのシリンジを入れた廃棄ケースは、エンスプリングを処方された医療機関の指示に従ってお持ちください。



使用済みのアルコール綿は、エンスプリングを処方された医療機関の指示が特にならない限り、家庭ごみとして各市区町村の収集方法に従って捨ててください。

- 使用済みのシリンジは医療廃棄物です。絶対に自分で廃棄せず、エンスプリングを処方された医療機関の指示に従い、取り扱いには十分注意してください。ご家族、特に小さなお子さんが触らないようにご注意ください。
- 針刺し事故を防ぐため、針キャップはシリンジに戻さず、そのまま廃棄ケースに入れてください。

体調をチェックし、 注射の記録をしておきましょう。

注射が終わったら、注射した日時と注射した部位を、治療ダイアリーに記録します。この記録により、次回の注射予定日や注射部位を確認することができます。注射前後の体調も忘れずに記録しておきましょう。自己管理に役立つだけ

でなく、主治医にとっても治療の経過を正確に把握する上で、重要な情報となります。なお、自己注射を実施している場合でも定期的に医師の診察を受ける必要があります。通院時には治療ダイアリーを持参してください。

・注射した日 2021 年 11 月 06日	
・体 温 36.8 度	
☐ 咳・鼻水など風邪のような症状 ☒ 吐き気や下痢、腹痛などの症状 ☐ 排尿時トラブル(痛み、残尿感、回数増加など)	
注射当日の体調はいかがですか？ (上記以外の症状があれば直接記入してください) 視力低下としびれの症状があった。	
最近気になった症状を記入してください (上記以外の症状があれば直接記入してください) 10月20日の午前中に目の奥の痛みとしびれの症状があった。 ときどき前回注射したところがかゆいく	
	

- 注射後、体調に変化があったら、すぐに医療機関にご連絡ください。息苦しさ、めまい、かゆみ、発疹、吐き気、嘔吐などが発現する可能性があります。
- 自己注射を実施している場合でも、体調の変化を確認し適切な治療を行うために、定期的に医師の診察を受けることが必要です。

Q 予定日に注射できなかった場合はどうしたらよいですか？

A 主治医または看護師に連絡し、指示を受けてください。

Q 注射する時間に決まりはありますか？

A 注射をする時間は特に定められていません。
ただし、注射を忘れないようにするために、毎回同じ時間に決めておいたほうがよいでしょう。

Q 投与前に体調がすぐれない場合でも、予定通り注射してよいですか？

A かぜ気味である、熱っぽいなど、体調に変化を感じた場合は注射をやめて、主治医に連絡の上、指示を受けてください。

Q 薬液が目や傷口に入ってしまったら？

A 薬液が目などの別の部位に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流し、しばらく様子を見てください。
いつもと違うと感じた場合は、主治医に連絡し、指示を受けてください。

Q また、投与後に体調の変化があったら、どうしたらよいですか？

A 主治医に連絡して指示を受けてください。

もしものときの連絡先を 控えておきましょう。

連絡先

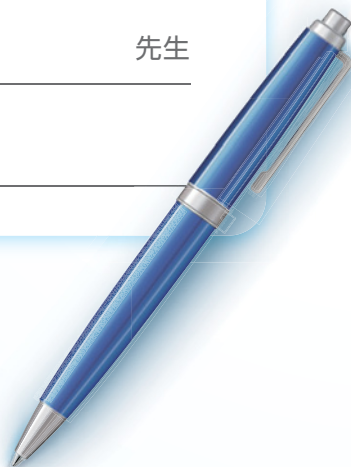
お名前

緊急連絡先  ()

医療機関名

主治医 先生

電話番号  ()



MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

エンスプリング[®]皮下注 120mg シリンジ 自己注射ガイドブック

エンスプリングを
処方された患者さんへ



すべての革新は患者さんのために



中外製薬株式会社

 ロシュ グループ

ENS0069.02 (2023/07)